

社協 だより



VOL.109

令和6年3月号



県下一周駅伝

接待ボランティア

南さつま市ボランティア連絡会 県下一周駅伝接待ボランティア



2月16日（土）から開催された県下一周駅伝の初日、2日目に接待ボランティアを行いました。ゴール・出発地点となる市役所前の特設テント内において、声援を送る住民の方や選手への労いをこめた熱い気持ちで、温かいお茶や手作りのきんかん漬けや塩ラッキョウ、ふくれ菓子等、たくさんの特産品でおもてなしを行いました。

おもてなしを手にする選手や住民の方から、「あったかい」「おいしい」「ありがとう」などの言葉をかけていただき、ボランティアの方々の気持ちも和んでいました。

ボランティアに参加いただいた会員の皆さま、本当にありがとうございました。

ふくし弁当づくり ～いつまでもお元気で～



1月21日（日）、毎年恒例となっている「ふくし弁当づくり」を実施しました。

この活動は、地域福祉活動の一環として金峰地域食生活改善推進員、金峰民生委員の皆さまにご協力をいただき、毎年継続して実施しております。

当日は食生活改善推進員18名が集まり、91歳以上のお一人暮らしの方52名分のふくし弁当を、手際よく調理し、彩り良く盛り付けをしてくださいました。その後、温かいお弁当が冷めないうちに、皆さんで協力してご自宅までお届けしました。

ふくし弁当を受け取られた方々からは笑顔と感謝の言葉をいただき、届けられたお弁当から元気をもらっている様子でした。

生活支援体制整備事業 協議体だより

～ 住民主体の移動支援を考える会 ～



安心した生活をお互いの助け合いで進めていこうとする「生活支援体制整備事業」では、通院や買物等の「移動手段」について、地域住民の立場からその支援を考えていく「住民主体の移動支援を考える会」を2回開催いたしました。

交通手段の確保に関心のある地域の方々、約50名の参加がありました。実際にどのような困った状況があるのか、住民主体で、どのような支援ができるのかを検討していただきました。

個々のボランティアによる送迎、自治会等でも実施可能な登録による福祉有償運送事業の取り組みなど、公共交通の充実を願う一方で、地域の状況にあった「助け合い活動」としての移動支援活動を地域の方々と一緒に考えながら取り組んでいきたいと思えます。

通院支援や買物支援の移動支援をボランティアで行っている 個人・団体の皆さま、これから始めてみたい方へ

移動支援について情報交換等を通じて、一緒に考えていきませんか？ まずは、社会福祉協議会にご連絡いただき、現在の困りごとや今後のことについて考えていきたいと思えます。

お問合せは、南さつま市社会福祉協議会本所又は各支所までお願いいたします。

～ 大浦地域での活動 ～



昨年12月に「ボランティアひまわり」のメンバーが、訪れた人に「少しでも気持ちよく過ごしてもらえたら」との思いを込めて、「くじら館」の花壇にパンジーや金魚草などの花苗を植えました。植えてから1ヶ月ほどで綺麗に咲き誇り、訪れた町内外の皆さんも花々に癒されたのではと思っています。これからも、この活動を続けて社会参加機会や地域貢献に繋げていければと思います。

ボランティアセンター あらかる♪

南さつま市ボランティア情報

No.94



ボランティア連絡会 視察研修



2月6日（火）、南さつま市ボランティア連絡会で視察研修に出かけました。今回は、鹿児島県ボランティアセンターの大迫元信氏に、「私たちにできるボランティア活動」～ボランティア活動で人生を楽しもう～と題して講演をしていただきました。「明るく元気な人生を送るために、生きがいとしてのボランティア活動をしていきましょう」と話をされ、皆さんの今後の活動につながる有意義な時間となりました。

講演前には、大迫氏のマジックショーで大変盛り上がりしました。皆さんの活動を通じて、ボランティアの輪が広がっていくことが期待されます。

万世小学校の皆さん あいがとうございました！



万世小学校の児童代表の皆さんが、ペットボトルのキャップ（約140 kg）を寄贈されました。学校で1年間かけて集められたとのことで、ポリ袋を数袋持参されました。寄贈を受けたキャップについては、回収業者団体を通じてJCV（認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会）に寄付され、支援国の子どもたちのためのワクチン接種に役立っています。

能登半島地震災害義援金の受付について

南さつま市社会福祉協議会では、令和6年能登半島地震災害義援金を受付けております。皆さま方からお寄せいただきました義援金は、被災者の方々の生活を支援するため、日本赤十字を通じて被災都道府県が設置する義援金配分委員会へ全額送られます。

義援金の受付は、令和6年12月27日（金）までとなっております。南さつま市社会福祉協議会では、2月19日現在516,671円を受付、全額送金しております。

皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。



南さつまこどもの家の皆さんから義援金をいただきました

お知らせ

令和6年度 ボランティア活動保険手続きについて

令和6年度のボランティア登録（新規・更新）及び、ボランティア活動保険の申込手続きを行っております。昨年度、ボランティア活動保険に加入をされたグループ・団体・個人の方々は、あらかじめご案内を送付させていただいておりますので、お早目にお手続きくださるようお願いいたします。

ボランティア活動保険について



- 保険に加入される方は、南さつま市ボランティア活動センターにボランティア登録（登録カード提出）等の条件があります。ご了承ください。
- ボランティア活動保険の加入につきましては、5月末までに加入される場合は、1人100円の助成をいたします。但し、予算限度額がございますので助成を受けられない場合はご了承ください。

- ※ 年度途中の加入でも保険料は変わりません。
- ※ 全国共通で、活動地域毎の再加入は必要ありません。
- ※ 補償期間は、加入日の翌日から令和7年3月31日までとなります。

（4月1日からの保険適用をご希望の方は3月中に手続きをお済ませください。）

☆ お問い合わせは、南さつま市社会福祉協議会 本所又は各支所まで



日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

令和6年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
こちらから
(ふくしの保険ホームページ)



新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類感染症に変更されたに伴い、「特定感染症重点プラン」を廃止して2つのプランとします。

保険金額・年間保険料（1名あたり）

団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

保険金の種類	プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術 入院中の手術	65,000円	
	保険金 外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円	
	特定感染症	補償開始日から補償(*)	
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷	×	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円

*特定感染症についても10日間の免責期間がなく、補償開始日から補償対象となります。
なお、令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は補償対象外となりました。

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中で加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事 保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL:03(3349)5137

受付時間：平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL:03(3581)4667

受付時間：平日の9:30～17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

令和5年度第2回南さつま市多職種連携合同交流会 (認知症多職種協働研修会)

2月15日(木)、ふれあいかせだいにしへホールにおいて、市内の医療と介護に従事する多職種の方々 140 名が一堂に会し、令和5年度第2回南さつま市多職種連携合同交流会(認知症多職種協働研修会)が開催されました。

「連携について考える ～自分らしい生活を送るために～」をテーマに、始良市の小規模多機能型居宅介護支援事業所「共生ホームよかあんべ」
管理者 おろぐちじゅん 苮口淳氏に講演をしていただきました。今年1月1日に施行



された認知症基本法を踏まえ、地域包括ケアシステムにおいて、改めて「連携」とは何かについて話され、事業所の利用者とのふれあいを通して、「連携とは? 誰のため、目的は何か?」と問題提起されました。

講演後のグループワークでは、日ごろの業務を振り返りながら様々な意見が活発に飛び交う様子が見られ、これからの共生社会への連携を考えるためのよい機会となりました。



ころばん体操 情報交換交流会 を開催しました。



2月7日(水)に坊泊地区公民館、2月29日(木)、3月6日(水)、3月7日(木)にふれあいかせだいにしへホールを会場として4日間に分けて、ころばん体操を取り組まれている地域の参加者全員を対象とした情報交換交流会を開催しました。

交流会では、日頃ころばん体操を指導されているKTプランの健康運動指導士^{なかしまひろたか}中島啓款先生による体操のあと、体を使った脳トレとして、新聞紙をちぎったジグソーパズルやニュースポーツの囲碁手玉を行い、チーム対戦方式により楽しく奮闘しながら、チーム内外交流ができました。

また、情報交換会ではそれぞれの地域で工夫していること、継続する秘訣などの発表があり、各地域で活動を楽しく継続していくためのヒントとなりました。



◎ お知らせ ◎

地域包括支援センターでは、ころばん体操の新規立ち上げを希望される地域を随時募集しております。お気軽にご相談ください。詳しくは、地域包括支援センターまでご連絡ください。

電話：0993-58-2662 (担当：瀬戸・田畑)

相談所開設日程のご案内

相談は**無料**

心配ごと相談 ひとりで悩まずに相談してみませんか!!

地 域	加 世 田	笠 沙	大 浦	坊 津	金 峰
場所 (時間) 月	ふれあいかせだ2階 (13:00~16:00)	笠沙庁舎1階会議室 (9:00~12:00)	大浦老人福祉センター (9:00~12:00)	坊津老人福祉センター (13:00~16:00)	金峰老人福祉センター (13:00~16:00)
4月	8日(月)	5日(金)	11日(木)	17日(水)	16日(火)
5月	13日(月)	10日(金)	9日(木)	15日(水)	21日(火)

心配ごと相談は、各地域の相談員さんが相談に応じます。相談内容の秘密は厳守いたします。
地元の方へ相談できない場合は、市内他地域の相談所にてご相談ください。

弁護士相談 ※ 弁護士相談の開催時間は13:00~16:00で、完全予約制です。

開 催 日	4 月 1 2 日 (金)	5 月 1 0 日 (金)
-------	---------------	---------------

弁護士相談の受付は、相談時間の都合上、1日6件(1件:30分間)となります。予約多数の場合、
予約を受付られないこともございますので、予めご了承ください。

◎お問い合わせ及び弁護士相談の申込みは、

南さつま市社会福祉協議会 本所 総務課

TEL 0993-53-5590

シニアクラブ連合会の活動紹介

春季囲碁大会



1月16日(火)、南さつま市シニアクラブ連合会春季囲碁大会が開催されました。14名が参加し、2組に分かれて対局を行いました。腕を組んだり碁盤をみつめたり、次の一手を真剣に考えながら対局をしている様子が印象的でした。熱戦の結果、各組の優勝者は次のとおりとなりました。

(敬称略) A組 田中 光久 B組 富田 常雄

2月16日(金)、加世田地域シニアクラブ連合会では交流ウォーキング大会を開催しました。約60名の参加があり、各自のペースで1時間ほどかけて海浜公園内のウォーキングを実施しました。

会員以外の方も3名参加され、令和元年度から実践しているポールを使ったウォーキングを楽しまれているようでした。

参加された皆さん、お疲れ様でした。

交流ウォーキング大会



ご寄付を頂いた皆様 - 敬称略 -

香典返し

ご冥福を
お祈り申し上げます

() は故人名になります

加世田地域

(十二月分)

今村 むつみ (今村 一夫)
坂口 洋子 (坂口 茂)
生駒 節子 (生駒 哲仁)
鮫島 知子 (内匠 フクエ)
栗野 泰子 (栗野 賢人)
内村 三博 (内村 美津子)
田平 一行 (田平 信行)
橋口 博行 (橋口 照代)
今村 優子 (今村 政二)
匿名希望二名

(二月分)

上村 ハツ子 (上村 勝郎)
池田 ユリ子 (池田 好男)
江籠 貞子 (江籠 時和)
淵脇 和孝 (淵脇 純孝)
大原 嬌子 (大原 健藏)
橋口 和博 (橋口 キミ子)
山田 靖子 (山田 和徳)
上村 義仁 (上村 ヤエ子)
匿名希望一名

笠沙地域

(十二月分)

林 徳郎 (林 孝子)
四元 京子 (四元 明徳)
黒瀬 玉代 (黒瀬 隆康)

(二月分)

中村 こずえ (坂上 トミ子)
匿名希望一名

大浦地域

(十二月分)

寺園 よし子 (寺園 春義)

(二月分)

片平 清彦 (片平 康男)
匿名希望一名

坊津地域

(十二月分)

鮫島 アキ工 (鮫島 次雄)
手島 春子 (手島 重光)

(二月分)

野村 一美 (蒲地 耕一)
中村 邦夫 (中村 四郎)

金峰地域

(十二月分)

西馬場 一馬 (西馬場 捷子)
掛上 紘子 (掛上 恕)
西村 久人 (西村 富子)

(二月分)

川口 文子 (川口 昭和)
西野 富子 (西野 幸一)
大野 栄子 (前田 美智子)
東上床 保 (東上床 季治)
宮迫 恵子 (宮迫 道伸)
下野 鶴代 (堀之内 豊)
匿名希望一名

一般寄付

ご厚志に感謝
申し上げます

加世田地域

(十二月分)

令和五年度
手話講習会受講生一同
福元 文治 (福祉活動資金として)
南さつま商工会議所 (福祉活動資金として)
匿名希望一名 (福祉活動資金として)

(二月分)


旧加世田卓球クラブ (福祉活動資金として)

坊津地域

(十二月分)

匿名希望一名 (福祉活動資金として)

この「社協だより」には、
ボランティアによる音声翻
訳版があります。
詳しくは南さつま市社会
福祉協議会 本所までお問
い合わせください。
電話 5315590



たくさんのご寄付を
頂きました。

○香典返し 43件

630,000円

○一般寄付 6件

62,491円

心より感謝申し上げます。



この「社協だより」の制作費の一部には、共同募金の配分金が活用されています。